2023.9.7

２０２３年度「関西経営品質賞」審査員　募集要項

関西経営品質賞委員会

１．関西経営品質賞 認定審査員の資格制度について

審査員の種類と要件については以下の通りです。

〈審査員の種類と要件〉

① 審査リーダー

:次の要件を満たした上で、十分な審査経験と見識によって、チームの総意を集約し、真に申請組織の経営革新に役立つフィードバックレポートをまとめるように導くことができる能力があると判断された方

【要件】・日本経営品質賞、関西経営品質賞においてリーダー経験がある。または、
・日本経営品質賞、関西経営品質賞において２回以上の審査経験（インターン含む）がある。
・日本経営品質賞審査員研修を 22 年度もしくは 23 年度に受講された方（望ましい）

② 審査員

:次の要件を満たした上で、これまでの審査経験によって自らが顧客価値経営ガイドラインに則って申請組織を審査し、他の審査員と協力して真に申請組織の経営革新に役立つ審査を遂行できる経験と能力を備えていると判断された方

【要件】・日本経営品質賞、関西経営品質賞において１回以上の審査経験（インターン・審査研修生含む）がある
・日本経営品質賞審査員研修を 22 年度もしくは 23 年度に受講された方（望ましい）

③ 審査研修生

:審査経験が無いながらも実務経験や経営的知見を有している方。審査チームとともに一連の審査プロセスを経験していただきます。なお、直接的な審査（申請組織インタビュー時の発言やフィードバックレポート作成など）に関わることはありません。

２．審査員に求められる要件・資質・スキル

（１） 要件

① **審査日程を最優先し、実際の審査を担当できること。**
（企業などの組織に所属されている場合、その所属組織の責任者の同意が得られること）

② ２０２４年３月末時点で認定セルフアセッサーであること。

③ 関西地域に在住もしくは勤務していること。ただし、賞制度企画委員会が特に認めた場合にはこれに該当しない。

④ 審査員の行動基準に同意し、それを確実に履行できること(※審査員行動基準は下記参照)。

⑤ E-mail、Word、Excel などをはじめとするパソコンソフト技術を自分で支障なく使うことができること。

⑥ オンライン会議ツールを利用してのコミュニケーションが十分にとれること。また情報セキュリティに関しても一般的知見を十分に有していること。

（２） 求められる資質

① 関西経営品質賞のミッションを深く理解し、自己の目的実現より先に元気な関西づくりに寄与しようとする熱意と使命感を持っていること。

② 申請組織のことを第一に考え、申請組織の経営革新の当事者としての気概を持ち、精力的に支援することができること。

③ 他の人の意見とその背景を対話で導き出し、真実の掘り下げを行うことができること。

④ 失敗を恐れず、新しいことに果敢に挑戦し、そこから新たなことを学ぶことができること。

⑤ 常に自己責任を重視し、他人に責任を転嫁するようなことはしないこと。

（３） 必要なスキル

① 多様な事実を結び付け、構造化し、そこから課題を発見できること。

② 事実から推論を引き出した思考プロセスを明確に説明できること。

③ 相手の推論の道筋をより明らかにする問いかけの手法を熟知し、実践できること。

④ 他の人の思考と自分の思考の共通点、相違点から新たな推論を導くコミュニケーションを実践できること。

⑤ 経営革新の前提となる組織の思考プロセスを明らかにするための質問を作ることができること。

⑥ 申請組織の関係者が理解しやすい日本語としての体をなした、的確な文章を作成することができること。

⑦ 申請組織に対して、審査における思考プロセスを明確に説明し、審査の考え方、評価に至る妥当性を説明できること。

⑧ 審査チームリーダー並びに同程度のスキルを有する審査員は、上記のスキルについて、審査プロセスを通じて審査員の育成を行うスキルを有すること。

３．関西経営品質賞審査員　行動基準

関西経営品質賞審査員として申請組織の経営革新を支援するために、これまでの知識、経験、専門性をベースとして、社会への奉仕の精神をもとに、誠実、正確、公平と責任を持った専門家として、以下の行動基準を遵守してください。なお、これに反する行為を行った場合、関西経営品質賞委員会主催の活動への参加が認められなくなります。

◆審査日程の確保

・定められた審査期間中、特に合議審査、現地審査において審査日程を最優先に活動する。

◆競合組織審査の回避

・現在勤務している、またはコンサルティングに入っている企業、事業部門等の主な競争相手の審査を担当しない。

◆審査の公共性

・申請組織の審査過程において、審査の目的を逸脱して、日頃より個人的に抱いている疑問、関心事は詮索しない。また、そのように見られるような言動は一切行わない。

・審査期間中に申請組織と個人の名刺を交換したり、直接コンタクトを取る行為を一切行わない。

◆公正な審査プロセスの確保

・申請書に関する文書、情報等について、申請組織に質問がある場合、直接申請組織とコンタクトを取るのではなく、必ずチームリーダーおよび関西経営品質賞の事務局を通じて連絡をとる。

・審査期間中およびそれ以降、申請組織に対して個人的なフィードバックを行わない。また、審査の公正を期すため、審査終了後１年間は、関西経営品質賞の事務局の承認を得ることなく、本人の所属する組織、または、個人として申請組織とコンサルティング契約を結ばない。

◆機密保持

・審査を担当した申請組織名や審査を通じて知り得た機密情報並びに審査プロセスについて、指定された審査チームメンバー以外に、審査期間中およびそれ以降も他人に漏らすことは一切行わない。

・審査期間中の審査資料の保管については厳重に保管し取り扱うとともに、情報漏洩の恐れがある環境下での閲覧、回覧等の行為は一切行いません。

・申請組織が提出した「経営品質報告書」やその他の提出資料のコピーをとったり、他人に見せたりしない。審査が終了すれば速やかにし事務局へ返却（電子ファイルは消去）する。

・審査の状況やプロセスなど審査に関する事項について、個人的に利用しているソーシャルメディア（ツイッター、インスタグラム、フェイスブック、ブログ等）を利用して情報発信を一切行わない。

◆関西経営品質賞制度外での審査員資格利用の禁止

・関西経営品質賞審査員は審査のための役割である。従って、過去の役割も含めてその役割を肩書きとして使った講演、コンサルティング、研修指導等は一切行わない。

・審査を通じて得た経験をもとに、特定組織にアセスメントの手法を用いたコンサルティングを行う場合、審査員という立場で「評価レベル」を断定するような診断指導は行わない。

以上の行動基準を遵守し、関西経営品質賞審査員として、申請組織の経営革新への支援はもとより、関西地域の産業、企業等の経営全体のクオリティ改善と向上を促進する目的をもって審査する。

４．応募、選考方法

（１）応募方法

「２０２３年度関西経営品質賞審査員応募書」の内容をご確認いただき、必要事項をご記入の上、９月１９日(月)９時までにメールにて事務局へお申し込みください。

（２）選考方法

過去の審査プロセスなども考慮し、審査チーム(原則として、申請組織１社に対して審査員３～４人、研修生１人)を編成します。

選考された審査員には関西経営品質賞委員会が審査担当を依頼します。

（３）審査員研修　～チームビルディングと業界理解～

日程は調整させて頂きます。10 月中旬頃を予定

◆内容

・審査プロセスの説明・演習
・審査の進め方の合意
・申請組織の業界研究　他

（４）審査の御礼について

関西経営品質賞は、人格面での高い倫理性と、本賞を通じた関西組織の活性化に寄与したいという「ボランティア精神」によって成り立っているため、御礼は薄謝になる旨、ご了承の程お願い申し上げます。

① 個別審査・合議審査、トップインタビュー、現地審査、フィードバック会議　御礼
・リーダー　120,000 円、メンバー　70,000 円、審査研修生　20,000 円（全て税込）

② 交通費：関西(大阪府、京都府、兵庫県、滋賀県、奈良県、和歌山県)在住の方：
一人当たり１日 2,000 円(税込)を御礼に加算します。
関西以外の在住の方([２.(１)③]に該当の方)：実費精算。
※御礼を法人請求される方で、交通費の実費精算が必要な方は、別途ご相談願います。
※遠地への移動が伴う場合等の宿泊費・交通費等は、申請組織との協議の上、決定します。

５．スケジュール

① 審査員の募集ならびに合議・現地審査期間の公表　９月７日（木）

② 審査員の応募・・・・・「審査員応募書」を事務局へ提出　（９月１９日(火)朝９時必着）

③ 審査チームの編成・・・・・９月２９日(金) までに事務局から連絡

④ 関西経営品質賞委員会による審査員認定

⑤ 申請組織・審査員・事務局での審査日程調整・・・～９月２９日(金)

⑥ 審査員研修への参加　　※チームごとに調整させて頂きます。(オンラインもしくは KPC)

⑦ 個別審査・・・・・・・・１０月２０日（金)～

⑧ トップインタビュー・・・１１月１日(水)～　　１日間　現地で開催

⑨ 合議審査・・・・・・・・１１月１５日(水)～　　２日間（オンラインもしくは KPC)

⑩ 第１回判定委員会・・・・１２月１７日(日)夕方　※原則全員参加、対面での開催を予定

⑪ 現地審査・・・・・・・・１２月１９日(火)～　３日間　現地・KPC で開催

⑫　第２回判定委員会・・・・2024 年１月下旬

※リーダーは原則参加、審査員も可能な限り参加。オンライン併用予定。

⑬　関西経営品質賞委員会・・２月中旬

⑭　フィードバック会議・・・２月下旬以降

６．その他

※１．本年度関西経営品質賞につきましては、**【2023 年度顧客価値経営ガイドライン】を基準とする審査プロセスで実施**いたします。

※２．新型コロナウイルス感染拡大状況も鑑みて、各審査工程においては申請組織との協議も踏まえて対面審査からオンライン会議ツール（Zoom など）を利用した審査に急遽変更をお願いして実施させて頂く場合があります。

《お問合せ先》
関西経営品質賞 事務局((公財)関西生産性本部 内)
Tel(０６)６４４４－６４６４　Fax(０６)６４４４－６４５０
大阪市北区中之島 6-2-27 中之島センタービル 28 階